

++++
「植物と人々の博物館メルマガ」 第2号 2015年7月7日発行
++++

今日は七夕様です。梅雨時で、晴れ間はないでしょうが、空の彼方では美しい逢瀬があります。短冊に家族の願いを書いて、笹の葉に託しましょう。

会員および配信を希望される方に公開活動ニュースなどをお送りします。

信頼の「ロコミ」で広報していただくとありがたいです。連絡先は下記メールアドレスです。

活動報告：

1. 「さあ山村」雑穀街道

アフリカから、遠く極東の日本にまで伝わった、縄文時代からの歴史をもつ雑穀が多く維持されている村々。これこそ後世に伝えるべき文化遺産です。ドイツの諸街道のように「雑穀街道」でつなげましょう。

- 目標：・ローカル・シードバンク、雑穀街道で雑穀のむら連合 milletrust をつなぐ。
- ・ホームガーデンで雑穀・野菜栽培を維持し、郷土食を伝承し、また、新しい料理を商品開発する。
- ・相模川・多摩川流域近隣市町村の中山間地との連携、自給農耕、地域経済をつくる。

2. 日本村塾 Nihonmura College for Environmental Studies

伝統知を学び合うことで、トランジッションの「素のままの美しい暮らし」(Sobibo) を勧める。

1) 自給農耕ゼミ第2回

日時：7月25日(土) 午前9時から午後3時。

場所：山梨県上野原市西原、びりゅう館の水車小屋。

内容：①オオムギの精白を上野原市西原の水車で行う技能を中川さんから学ぶ。

②びりゅう館で昼食をとりながら、自給農耕について語り合う。

担当者：木俣(トランジッション小菅)、末村さん(トランジッション藤野/お百姓クラブ)。

参加費：1000円

参加希望者は木俣にメールください。kimatami@u-gakugei.ac.jp

*水車による精麦作業は1昼夜かかるので、時間調整して、適宜ご参加ください。

精麦した丸麦は後ほど希望者に差し上げます。

*参考資料(配布します)：津野幸人『「国民皆農」で生活革命と食糧自給の実現』、木俣美樹男『ホームガーデンによる生物文化多様性保全と家族食料安全保障』

2) 民族植物学ゼミ第1回

日時：8月か9月。確定したら、お知らせします。

場所：都内

テキスト：内村鑑三著『地人論』、岩波文庫、660円。

担当：松浦さん

3) 扶桑こくゼミ第2回

日時：9月頃読書会

場所：未定

テキスト：トルストイ著『神の国は汝等の衷にあり』は入手困難。かわりに、

藤沼貴著『トルストイ・クロニクル、生涯と活動』、東洋書店、600円。

担当：木俣

3. 展示

1) 小菅道の駅に小菅村「名人」を展示しています。東京学芸大学吉富友恭先生らの作品です。

夏には「雑穀」を展示する予定で、準備しています。

2) 道の駅小菅駐車場わきの雑穀栽培見本園にはキビとアワ、センニンコクのほかに、中川さんから分譲いただいて、モロコシ、ヒエ、ハトムギ、シコクビエも7月6日に植えました。

キヌアは発芽が悪く、植えられませんでした。

3) オオムギは6月5日に刈り取り天日乾燥しています。長老数人が麦秋を眺めて、いたく感動してくださいました。栽培講習会で播種したアワやキビは黒澤さんが草取りをして、育てています。

4. 民族植物学ノオトは、現在第8号（夏に発行予定）、第9号編集中。

植物と人々の博物館は、山梨県小菅村で行っているエコミュージアム日本村（トランジション小菅）のコア博物館です。これはNPO自然文化誌研究会のボランティアな公民館活動プロジェクトです。

ご興味のある方が山村の素のままの美しい暮らし sobibo や伝統文化を村人から一緒に学び、継承するプロジェクトに参加してくださいと、とてもうれしいです。

自然文化誌研究会が国内外の調査研究によって収集した民具、雑穀標本、図書、雑穀栽培見本園などを山梨県の山村小菅の暮らしと関係づけて展示、整理、解説しています。

雑穀栽培講習会、日本村塾 3 ゼミ（自給農耕、民族植物学、扶桑こく）、環境学習セミナーなども開催しています。

雑穀街道（さあ山村）を、都市から農山村に暮らし向きを求め、鎌倉街道（いざ鎌倉）と反対方向に創ることを提案しています。

現在の日常活動（原則として月曜日か金曜日）

1. 雑穀栽培見本園の管理
2. 民具展示の整理
3. 雑穀標本の整理
4. 農・林学、植物、環境、教育、人類学、およびインド・タイなど海外関係図書の整理、番号付をしています。

館長：木下善晴（小菅村在住）

自然文化誌研究会（東京都）：代表 中込卓男、副代表 中込貴芳、小川泰彦

ミュージーズ研究会（小菅村）：代表 青柳諭、副代表 亀井雄次

事務局：黒澤友彦（小菅村在住） npo-inch@wine.plala.or.jp

研究員塾生：木俣美樹男、西村俊、藤盛礼恵ほか

連絡先：木俣美樹男 kimatami@u-gakugei.ac.jp

ホームページ：植物と人々の博物館 <http://www.ppmusee.org/>

自然文化誌研究会 <http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>

生き物の文明への黙示録 <http://www.milletimplic.net/>
